

人はなぜ学ぶのか

楽楽で「もびしう楽」私
 ししすた「がいし学楽私
 さい。こき問はいびしは
 との学とれら題楽「にい
 つでびいをいにしこおか人
 らすはう乗に直いといらは
 さ。ことりな面だで「なぜ
 をつのきこるすけす。とせ
 感まくのえこるで。一考学
 じりり快るととはし番えぶ
 て。返感こもあか大まの
 い人しがとあ悩りしきすか
 る間が得でりみま、いと
 のはあらまませ学こい
 で学るれ「すすんびとう
 すびかる分。とはと
 。にらのかで学難い「

180字

100字

むべい族もも「が興もだ」
 こる子の義学世あ味「け学
 とこどお務べ界るを「がび
 がとも世教なのか持生行「
 大にが話育い発らち続うと
 切あいやで人展な「けのい
 なりる介あが途の学らでう
 のがの護るい上でびれはも
 でたでな小ま国す。たまなの
 すさすど・すでいすくは
 。を。の中。は。と。、
 感私理学ま思こ大私
 じたちでで「びるはにち
 取は通も日た「楽物な小
 りえ本く「し事「学
 組学な家で「て「さにて生

180字

100字